

令和2年度 市政運営方針

「第5次貝塚市総合計画」の理念である「魅力かがやき 未来へつなぐまち 貝塚」の実現に向けた、令和2年度の市政運営方針の概要と主な事業をお知らせします。金額は本年度予算です。
市政運営方針全文は、市のホームページに掲載しています。

問合せ先 政策推進課 ☎072-433-7055

イメージ



子ども・子育て交流施設 (つげさん広場)設置事業

815万2千円

子育て中の保護者が子育てに関する情報交換をしたり、悩みを共感できる施設を開設し、子育てに関する不安感や孤立感を和らげ、子育てを楽しむことができるよう支援します。



永寿小学校特認校実施事業

58万8千円

本市で初めて市内全域からの通学を可能とした特認校制度を開始します。
大阪体育大学と連携して様々な運動を経験する機会を設けるとともに、タブレットを1人1台使用した先進的なICTの授業を行います。



木島認定こども園耐震化事業

2,136万6千円

木島認定こども園の耐震化を含めた大規模改修を実施し、保育・教育環境の向上を図ります。



学校園水泳授業充実事業

4,861万8千円

天候や気温に左右されることなく学校園水泳授業を行うため、今年5月から民間の屋内プールで実施し、さらにインストラクターによる指導を受けることにより、子どもたちの泳力の向上を図ります。



スポーツ交流推進事業

290万円

ジュニアアシスト卓球アカデミーのコーチ・選手による、児童を対象とした「子ども卓球教室」を新たに実施します。
また、昨年好評であった「市民卓球交流フェスティバル」を引き続き実施し、広く市民に卓球が普及するよう取組みます。



JR東貝塚駅バリアフリー化 および周辺整備の推進

3億9,000万円

JR西日本が行うJR東貝塚駅バリアフリー化(エレベーター設置)整備事業に対し、支援を行います。
また、駅前広場や周辺道路を整備し、駅利用者の利便性・安全性の向上を図ります。



観光魅力づくり事業

500万円

観光客のニーズ調査を実施し、環境整備、効果的なイベント企画などの5カ年の観光事業計画を策定し、市内観光周遊コースの整備を進めます。

また、本市以南に位置する府内4市3町および和歌山県北部の市町と連携し、広域的な観光事業を展開します。

芝生はイメージ



せんごくの杜利活用事業

859万6千円

ドローンフィールドの一部に整備した芝生広場(11,500㎡)の利用促進を図ります。
また、ドローンフィールド内の新たな活用としてレーザー測量基準点を設置し、ドローンレーザー測量検定が実施可能な施設として整備します。

イメージ図



新庁舎整備事業

6億2,902万5千円

令和4年5月の供用開始を目指し、行政機能を統合し、防災拠点機能を備えた新庁舎を整備します。

令和2年度は、設計業務、調査業務、準備工事の後、来年1月から新庁舎建設工事に着手します。